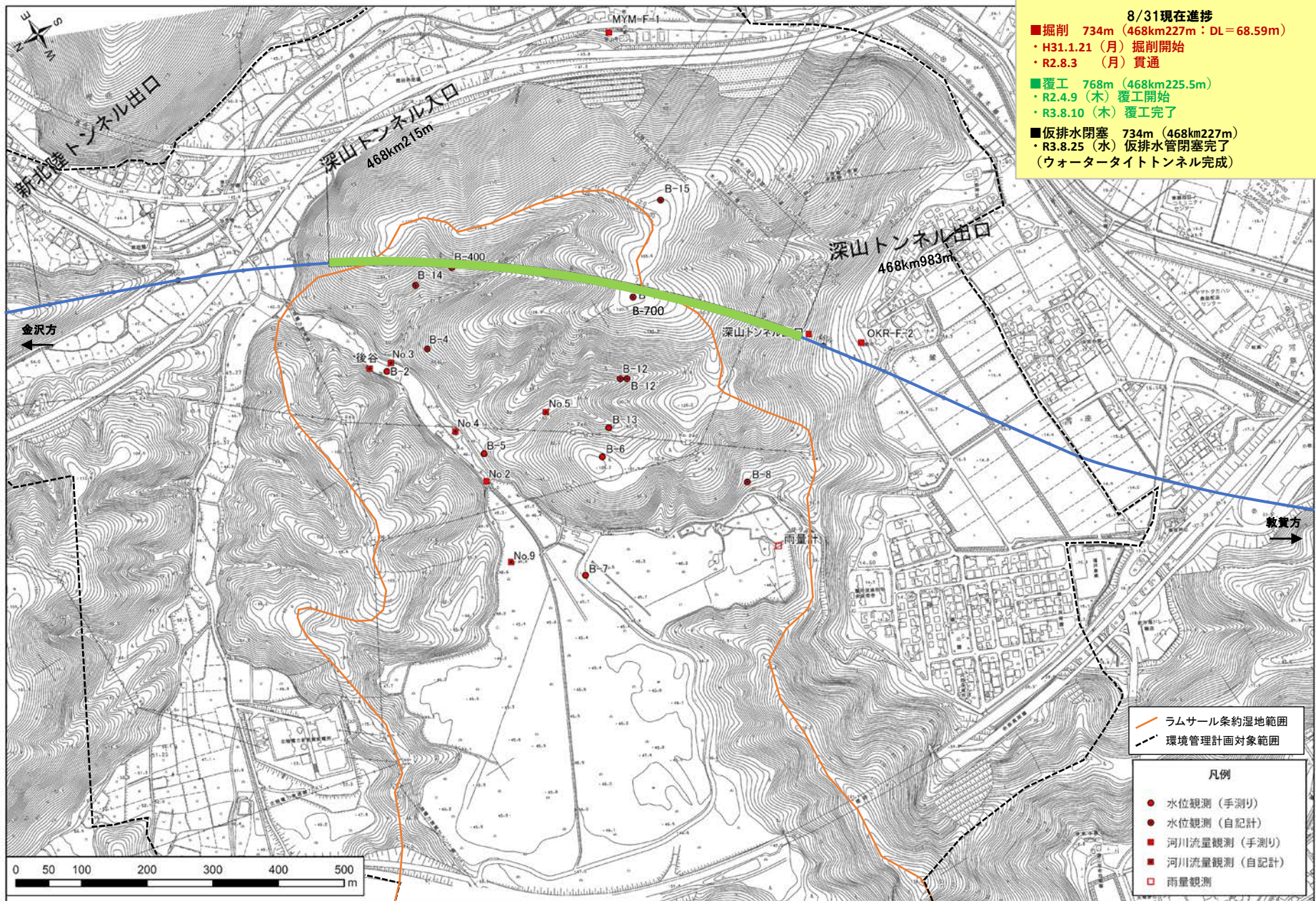


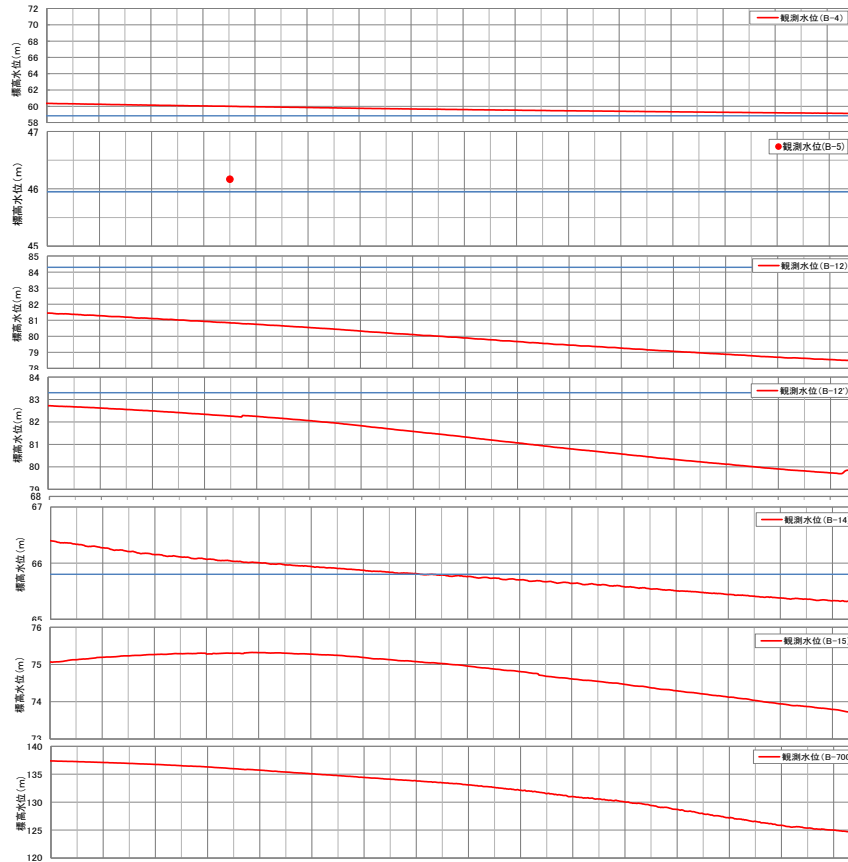
深山トンネル水文調査モニタリング報告書

調査期間：令和6年8月1日（木）～令和6年8月31日（土）

「北陸新幹線、中池見湿地付近深山トンネル等工事に係る環境管理計画」に基づき実施している水文環境モニタリング結果について報告する。



※主要箇所のみ抜粋 地下水位観測結果図（自記記録）



B-4 地下水位
過年度最低水位
58.8m

B-5 地下水位
過年度最低水位
46.0m

B-12 地下水位
過年度最低水位
84.3m

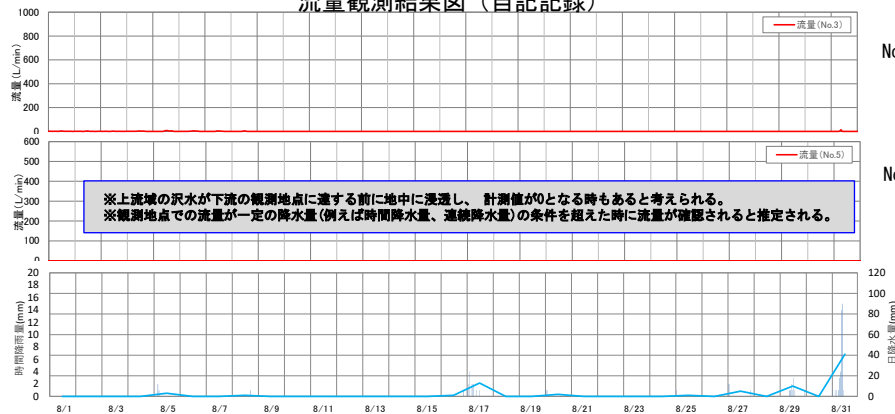
B-12' 地下水位
過年度最低水位
83.3m

B-14 地下水位
過年度最低水位
65.8m

B-15 地下水位

B-700 地下水位

流量観測結果図（自記記録）



※上流域の沢水が下流の観測地点に達する前に地中に浸透し、計測値が0となる時もあると考えられる。
※観測地点での流量が一定の降水量（例えば時間降水量、連続降水量）の条件を超えた時に流量が確認されると推定される。

No. 3 流量

No. 5 流量

全体総括

- 目立った変動なし □やや変動あり
- 変動あり（注意体制への移行を検討）

期間中の地下水位低下量

- 1m未満ないし増加：B-8、B-2、B-5、B-7
- 2m未満：B-4、B-14、B-15、B-400、B-13
- 5m未満：B-12、B-12' ■5m以上：B-700、B-6

日降水量

- 15mm未満 ■15mm以上（1日） □50mm以上

月降水量

- 80mm未満 □80mm以上 □130mm以上 □200mm以上

概 要

■水位変動について

- ①目立った変動なし。
- ②B-4（自記水位計）：少雨のため、水位低下が継続しており、過年度最低水位付近へ変動している。
- ③B-5（手計り）：水位変動はほぼ一定のため、本年から手計りに移行した。過年度最低水位を上回っている。
- ④B-12（自記水位計）：少雨ため、水位低下が継続している。過年度最低水位を下回っている状態が続くため、今後も注視していく。
- ⑤B-12'（自記水位計）：少雨のため水位低下が続く。8/31の降水に明瞭に反応する。過年度最低水位を下回っている状態が続くため、今後も注視していく。
- ⑥B-14（自記水位計）：少雨のため、なだらかな水位低下が継続しており、過年度最低水位を下回る。
- ⑦B-15（自記水位計）：期間中、8/9まで水位が上昇したのち、低下している。
- ⑧B-700（自記水位計）：少雨のためなだらかな水位低下が継続している。

■流量変動について

- ①No. 3（自記）：期間中は少雨のため、水位があまり見られない。
- ②No. 5（自記）：期間中は0L/minの状態が続く。
⇒少雨や大雨の数日後の状況として、当該上流域の沢水が下流の観測地点に達する前に地中に浸透することにより流量の計測値がゼロとなっている状況がある。
⇒観測地点での流量が一定の降水量（例えば時間降水量、連続降水量）の条件を超えた時に流量が確認されると推定される。

■降水量について

- ①7月の日最大降水量：7/1の86.0mmである。
⇒8月の日最大降水量：8/31の41.0mmである。
- ②7月の降水量：291.0mm、8月の降水量：77.0mmである。
昨年7月は243.5mm、8月は113.0mmである。
平年値（敦賀アメダス）は7月は204.0mm、8月は146.9mmである。